

川崎市防犯灯包括管理業務委託の事業者選定結果について

1 概要

(1) 委託概要

令和8年度をもってESCO事業契約が終了することに伴い、令和9年度以降に包括的民間委託手法によって防犯灯の維持管理業務を引き続き行うものの。

(2) 委託期間

契約締結日～令和19年3月31日

(3) 優先交渉権者の概要

名称：岩崎電気株式会社

所在地：東京都中央区東日本橋1-1-7

2 選定の経緯

令和7年10月17日	民間活用調整委員会において事業手法の決定
令和8年3月19日	市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（防犯灯包括管理業務部会）において公募資料等の確認
令和8年4月23日	募集開始
令和8年5月22日	参加表明締切り
令和8年6月17日	提案書提出締切り
令和8年7月27日	市民文化局民間活用事業者選定評価委員会 防犯灯包括管理業務部会において優先交渉権者を選定
令和8年8月（予定）	事業者を決定

3 応募状況

応募団体：2団体（岩崎電気(株)、東芝エレベータ(株)）

4 民間活用事業者選定評価委員会委員

新井 努（新井公認会計士事務所）

笹原 克（（有）オイコス計画研究所 代表取締役）

篠原 奈緒子（東海大学建築都市学部建築学科 准教授）

難波 悠（東洋大学大学院経済学研究科 教授）

樋村 恭一（公益社団法人日本防犯設備協会防犯照明委員会 特別委員）

5 選定理由

- ・市内中小企業の活用を含め、事業の実行可能性が明確であったこと。
- ・グループ構成員の役割分担が明確であり、責任体制が明白であったこと。
- ・独自提案において、防犯灯の付加価値向上につながる提案がなされていたこと。

6 審査結果

選定基準	配点	岩崎電気株式会社	東芝エレベータ株式会社
① 提案内容審査	3 5 0 0 点	2 6 1 6 点	2 1 7 5 点
② 提案価格審査	1 5 0 0 点	1 3 0 0 点	1 5 0 0 点
総合評価点	5 0 0 0 点	3 9 1 6 点	3 6 7 5 点

7 優先交渉権者として選定された団体の主な提案内容

(1) 防犯灯の灯具更新に関する提案

- ・令和9年度、令和10年度の2年間で全灯70,231灯を更新する。川崎市の負担する電気料金的大幅な削減を実現（削減総額7.09億円）。
- ・施工において、市内工事事業者を100%活用。

(2) 専用柱の定期点検、劣化による建替えに関する提案

- ・令和8年度中に現地調査と併せて目視点検を実施し、令和9年度から建替え・詳細調査を実施する。

(3) 現地調査及び電力契約の調査・照合等に関する提案

- ・「照明台帳情報」、「防犯灯の電力契約情報」、「現物状況」の3点を完全一致させることで、正確な資産把握を実現する。
- ・現地調査にあたり、先行照合を行った調査箇所や、引き込み柱の位置情報を入力した管理システム及び調査アプリを作成し、アプリを入れたタブレットを事業者に貸与して調査を実施することで調査時間の短縮、内容の均質化を実現する。

(4) 管理システムに関する提案

- ・ベース地図を国土地理院のデータから作成し、航空写真表示も対応可能である。
- ・管理システムから新型照明灯を遠隔制御で調光設定、消費電力量のモニタリング、不具合検知を可能とする。
- ・調査から施工・維持管理までの一元管理システムをクラウド上に構築

し、調査から修繕対応までリアルタイムで市と共有する。

(5) 使用機器に関する提案

- ・要求水準で示されたクラス B+設置間隔 30 m に対し、20VA 機器は 42 m、10VA 機器は 35 m を使用する。
- ・「川崎市景観計画」に該当する地区（川崎駅西口大宮町、新百合ヶ丘駅周辺、武蔵小杉駅周辺、はるひ野）は電球色の新型防犯灯を導入
- ・モーションセンサ機能（車や歩行者を探知して自動で明るさ調整）による省エネの促進を実現。

(6) 緊急時対応に関する提案

- ・24 時間 365 日の緊急出動体制を構築する。

8 提案額

4, 600, 640 千円